

第97回三木市民卓球大会 参加の皆様へ ご挨拶

2025年6月8日
三木市卓球協会
会長 塩谷英雄

皆様、本日は当協会主催大会にご参加頂きありがとうございます。
三木市卓球協会を代表してお礼申し上げます。

本日の参加人数は累計170人(個人戦89人、団体戦27チーム81人と、前年第96回89人から約2倍です。8年前、2017年の新型コロナウイルス流行前の283人からはまだまだ少ないです。回復傾向ではあります。沢山の参加を頂けるよう努力していきたいと存じます。

この市民大会は1954(昭和29)年7月に発足した三木市体育協会(スポーツ協会に改称)と、同時に卓球協会も発足して71年を迎え、同年から始まった本大会も71年目で由緒と伝統ある大会です。
この永い時を超えて歩んでこれたのも皆様のご支援、ご鞭撻のお陰です。

さて、1998(平成10)年から始めました「みっきリーグ」も27年が過ぎ、前年度末累計参加人数が2万5千人を超えました。2024年度参加数は、1679人と過去最高を記録し、1回の平均参加数は154人となり卓球愛好者への貢献を果たせたと感じております。

また、本年度のトピックスとして例年、市内中学生等を対象とした「ジュニア選手強化練習会」に、公益財団法人 三木市スポーツ振興基金様からのご支援により、オリンピックメダリストの平野早矢香氏と世界選手権メダリストの森園政崇氏、トップレベルの選手による講習会を開催する事となりました。振興基金理事長でもある大北様にお礼申し上げます。

これからも卓球を通じ、卓球愛好者のみならず、より多くの人たちが卓球とふれあえる機会をもっと増やす活動を継続していきたいと考えています。
卓球の街「三木」を目指して取り組んでいきたいと考えています。

本日は友好を温めつつ、大いに楽しく、そして戦って下さい。

皆様のご健闘をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。